

TNT 製品の WMS/ArcIMS に対する機能

TNT の全製品は、ウェブマップサービス (WMS) と Arc Internet Map Server (ArcIMS) のレイヤへのアクセス手段を提供しています。これらの製品のいくつかは無料で (TNTmap, iTNTmap, TNTAtlas, TNTlite)、いくつかは専門家向けです (TNTmips, TNTedit, TNTview)。それらはすべてマイクロイメージ社の WMS と ArcIMS のオンラインカタログを使って、表示するレイヤを探す手助けをします。

無料の製品

• WMS カタログ

マイクロイメージ社は継続的にインターネットを調査し、WMS で公開されている全地理データレイヤのデータベースを更新しています。このカタログ上のレイヤ数はどんどん増えて最近 100 万件を超えました。これらのレイヤ全ては、約 400 サーバで動く 2,500 個ものウェブマップサービスのもとで提供されています。無料の製品ではレイヤセレクションのサービスを利用でき、プロフェッショナル製品ではテキストまたは地理的範囲での検索が可能です。詳しくはテクニカルガイドの「システム:マイクロイメージによる WMS と ArcIMS カタログ (System: MicroImages' WMS and ArcIMS Catalogs)」を参照してください。

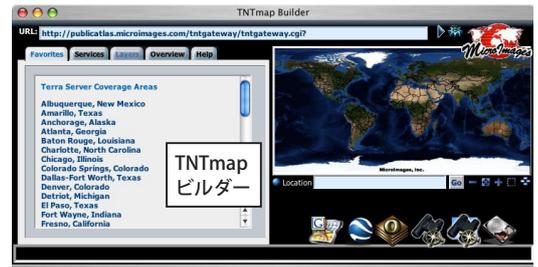
2008 年 7月25日現在	サービスタイプ	
	WMS	ArcIMS
サーバ数	451	1,033
サービス数	2,977	22,982
レイヤ数	1,060,499	479,137

• ArcIMS カタログ

WMS のカタログに加え、マイクロイメージ社は、ArcIMS によりインターネットに公開されている全地理データレイヤのデータベースを更新しています。このカタログ上のレイヤ数は順調に増加し 50 万件近くに上ります。これらのレイヤは全て、約 1000 サーバで動き、2 万個を超える ArcIMS サービスによって提供されています。

• TNTmap(ウェブアプリケーション、Windows 版)

TNTmap は提供されているカタログからでも、URL がわかる他のどの WMS からでも、その WMS レイヤを選択し表示できます。製品にはブラウザ (TNTmap ビルダー) と表示コンポーネント (TNTmap Viewer, TNTmap Open, Google Maps) の両方があります。上記のビューワに加えて、選択したレイヤは World Wind(Windows 版のみ) や Google Earth でも表示できます。Windows 版 TNTmap のウェブアプリケーションはマイクロイメージ社のサイトまたはそれを公開しているその他のサイトより実行できます。あなたのコンピュータには何も残しません (クッキーも使いません)。TNTmap の全 4 バージョンに関するそのほかの情報については、テクニカルガイドの「TNTmap:4 つの実行方法 (TNTmap Builder 2006:72: Four Ways to Run)」を参照してください。



• TNTmap(ウェブアプリケーション、Macintosh 版)

TNTmap は、WMS または ArcIMS のレイヤを、前述のマイクロイメージ社のカタログから選んだり、URL を指定して表示できます。選択したレイヤは、Google Earth を含む 4 つのビューワで表示できます。このバージョンの TNTmap は、World Wind は Macintosh 版がない点を除いて、Windows 版と同様に動作します。



• TNTmap (インストールソフト、Windows 版)

TNTmap は WMS または ArcIMS のレイヤを上記のカタログから選択したり WMS の URL を指定して表示することができます。このバージョンの TNTmap は、WindowsPC にインストールし、実行可能なプログラムとして動作します。ウェブアプリケーション版の機能に加えて、インストール版の TNTmap では、コンテキストをローカルに保存して後日 [お気に入り] パネルからアクセスできます。コンテキストは選択したレイヤとそれがどこにあるかを記述したファイルです。

• TNTmap (インストールウィジェット、Macintosh 版)

TNTmap は、提供されているカタログからや URL を指定して選んだ WMS レイヤを表示することができます。このバージョンの TNTmap は、MacOS X 10.5 以降の



アイコン化した
ウィジェット

MacintoshPC にウィジェットとしてインストールされます。ウェブアプリケーション版の機能に加えて、インストール版の TNTmap では、コンテキストをローカルに保存して、後日 [お気に入り] パネルからアクセスできます。コンテキストは選択したレイヤとそれがどこにあるかを記述したファイルです。詳細はテクニカルガイド「TNTmap: ウィジェットでの WMS/WFS コンテンツの表示 (NTmap 2007:73: Widget Viewing of WMS/WFS Content for Mac OS X 10.5)」を参照してください。

• iTNTmap

iTNTmap はマイクロイメージ社ウェブサイトより WMS もしくは ArcIMS レイヤで提供された地図を使って iPhone または iPod touch で動作します。詳細はテクニカルガイド「iTNTmap: 地図や画像を iPhone や iPod touch で表示する (iTNTmap: View Maps and Images on the iPhone and iPod touch)」を参照してください。



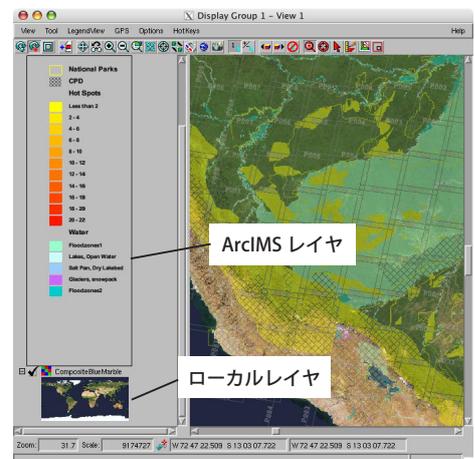
• TNTAtlas

TNTmips で作成したアトラス (地図帳) には WMS や ArcIMS レイヤを含めることができます。TNTAtlas はユーザが作成したアトラスを配布するための無料のビューワです。アトラスはレイアウトが 1 つでも、複数のレイアウトを階層的に重ねてその中を移動するものでも構いません。

専門家向け製品

• TNTmips/ 空間表示機能

直接サポートしているレイヤタイプと組み合わせて WMS や ArcIMS レイヤを表示できます (テクニカルガイドの「システム: 地理データファイルの直接使用 (System: Direct Use of Geodata Files)」を参照)。高度な検索機能を使って、テキストや地理的範囲から見たいレイヤの場所を探することができます (テクニカルガイドの「空間表示: マイクロイメージ社 ArcIMS/WMS カタログの検索 (Spatial Display: Searching MicroImages' ArcIMS Catalog and Searching MicroImages' WMS Catalog)」を参照)。WMS や ArcIMS レイヤ上で計測やスケッチによる書き込みができます。



• TNTmips/ 空間編集機能

WMS/ArcIMS レイヤを編集用の参照レイヤとして使用できます。高度な検索機能を使って、テキストや地理的範囲から見たいレイヤの場所を探することができます。テクニカルガイドの「空間データエディタ: ウェブレイヤを参照レイヤとして使う (Spatial Editor: Using Web Layers as Reference Layers)」を参照。

• TNTedit/ 空間表示機能

直接サポートしているレイヤタイプと組み合わせて WMS や ArcIMS レイヤを表示できます。高度な検索機能を使って、テキストや地理的範囲から見たいレイヤの場所を探することができます。WMS/ArcIMS レイヤ上で計測やスケッチによる書き込みができます。テクニカルガイドの「空間表示: WMS レイヤの検索と利用 (Spatial Display: Locating and Using WMS Layers)」と「ArcIMS レイヤの検索と利用 (Locating and Using ArcIMS Layers)」を参照。

• TNTedit/ 空間編集機能

WMS/ArcIMS レイヤを編集用の参照レイヤとして使用できます。高度な検索機能を使って、テキストや地理的範囲から見たいレイヤの場所を探することができます。

• TNTview/ 空間表示機能

直接サポートしているレイヤタイプと組み合わせて WMS や ArcIMS レイヤを表示できます。高度な検索機能を使って、テキストや地理的範囲から見たいレイヤの場所を探することができます。WMS/ArcIMS レイヤ上で計測やスケッチによる書き込みができます。

• TNTserver

WMS ビューワでアクセスできるようにあなたのレイヤを公開します。WMS version 1.3 に対して、TNTserver は ISO 19128-2005 の仕様を完全に満たしています。TNTserver は、複合的、階層的アトラス、複数レイヤから成る単一レイアウトのアトラスや、直接表示をサポートしているフォーマットから成るレイヤをインターネット上やイントラネット上に公開できます。階層的リンク、外部ファイルまたはウェブサイトへのリンクに対応するには WMS を表示するソフトウェアとして TNTmap ビューワが必要です。詳細は、「TNTserver 2007:73 テクニカルリファレンスマニュアル (インストール、管理、オペレーション)」を参照してください。